

Q14. 剪定枝のリサイクルについてのご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

剪定枝の処理やリサイクルに関する意見

- 剪定枝は資源化して欲しい。
- 剪定枝をリサイクルすることにより、CO₂発生量が少なくなっていると思う。
- いつも枝をごみ袋に入れて排出していますが、すぐ一杯になるため、資源化には賛成です。
- 剪定した枝葉は、生垣等の根元に敷いて、ごみの減量化に協力するべきだと思う。

剪定枝の分別に関する意見

- 剪定枝を分別収集するならば可燃ごみと別な日に収集して欲しい。
- 剪定枝は全家庭から出るものではないので、大型ごみなどと同じように、申込制などで収集し、リサイクルできたらと思う。
- 剪定枝と生ごみが一緒に出されている現状では網が切れてしまい、カラスに荒らされるため、剪定枝の分別収集をして欲しい。
- 剪定枝のリサイクルにあたっては、分かりやすい分別方法にして欲しい。
- 分別が正しく行われることが必要だと思う。
- 剪定枝は出来るだけ細かく切ってから出す等の配慮が必要だと思います。
- 大量に剪定枝を出す事業者などからは、料金を徴収するべきだと思う。
- リサイクルについては賛成だが、これまでどおり無料で収集して欲しい。

チップ化、堆肥化に関する意見

- 剪定枝・草・木材片等は、チップ状にしてリサイクルすれば、土の質が改良されます。
- 農家ですので畑に持っていきます。葉は畑の堆肥として利用しています。
- 剪定枝からできたチップは、化学肥料に比べてとても安全で優れていると聞いています。
- チップや堆肥が利用されるのであれば、リサイクルに協力したい。

リサイクルの手法に関する意見

- 剪定枝は焼却ではなく、環境に優しい方法でリサイクルするのがいいと思う。
- 剪定枝はチップ化し、堆肥として利用するのがいい。
- 剪定枝チップ機を個人や自治会で簡便に使用できるようにして欲しい。
- チップ化し、農家などに協力してもらい無料で配る。
- できたチップや堆肥を有料で配布して欲しい。
- できたチップや堆肥は無料で配布して欲しい。
- これまでどおり焼却処理するのがいい。
- チップ化し、公園などの公共施設などで利用するのがいい。
- 剪定枝チップ機の導入はいいことだと思う。

- 剪定枝は家庭単位でリサイクルするのがいいと思う。
- 剪定枝チップ機は費用がかかると思う。環境の事を考えるのはとても良い事だと思うが、手間やお金がかかるのは、あまり気が進まない。
- チップ化しても需要と供給のバランスがとれないと思う。
- 大型リサイクル施設を作ることには反対です。
- 剪定枝チップ機の購入補助制度の整備や貸出台数を増やして欲しい。
- 剪定枝を焼却することはもったいないので、燃料として活用できないだろうか。
- 自治会単位で、剪定枝のリサイクルに取り組むことが必要だと思う。
- 行政等で収集し、効率良くリサイクルして、出来た製品を有効利用出来るようにしないとコストが高くなると思う。
- チップ化したものを販売したり、公共で使用したりして、経費を軽減すると良いと思う。
- 資源化することによって、ごみ処理費用が増えるのであれば、現在のままでいいと思う。
- 剪定枝チップ機など、手間のかかる方法は各家庭には無理だと思う。
- 一般家庭からの剪定枝は量が限られているので、公園や街路樹などの剪定枝をリサイクルした方がいいと思う。
- できたチップや堆肥が余らないようにして計画することが大切だと思う。
- 地域特性に応じて、検討するべきだと思う。
- 剪定枝をチップ化して、堆肥等に再利用出来る家庭が何%あるか。できたチップをどのようにして再利用するか、考えていくべきだと思う。

その他の意見

- 集合住宅なので、剪定枝はでない。
- 剪定枝は現在週1回出している。時期的に春・秋です。
- 庭からでる剪定枝は植木屋さんが剪定後に持っていっています。
- 地域で回収したものは地域に還元して欲しい。
- 農家の人に協力を呼びかけて欲しい。
- 剪定枝のリサイクルに関するデメリットが知りたい。
- 無駄に剪定しないことが大切だと思う。
- 剪定枝のリサイクルの方法がいろいろあるとは知らなかった。
- 自分で剪定しておりますが、小枝等は枯らせて畑に埋めています。
- 剪定枝のチップの使い方を初めて知りました。配布してくれれば使ってみたいです。イベント等で大きくアピールしてみたらどうでしょうか。